*2012年3月28日(第4版)

(**)届出番号:13B2X10206000007

機械器具 09 暗室自動X線フィルム現像装置(41011000) 一般医療機器 特定保守管理医療機器

X-レイ自動現像機 TCX-101

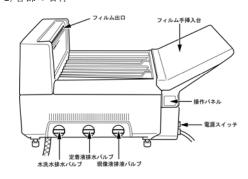
【形状、構造及び原理等】

- 1. 形状、構造
 - 1) 医療用自動現像装置 X-レイ自動現像機 TCX-101(TCX-101 という) は以下のユニットにより構成される。
 - (1) 処理部

(現像、定着、水洗ラックを含む)1式(2) 乾燥部(乾燥ラックを含む)1式(3) 電装部1式

詳細は取扱説明書を参照してください。

2)各部の名称



3) 電気定格

定格電圧: 単相 AC 100V 周波数: 50 又は 60 Hz 電源入力: 1.1 KVA

4) 本体寸法及び重量

外形寸法(mm):幅610x高453x奥行900 重量:約40kg (処理液を含め約48kg)

2. 原理

フィルムはローラーで構成された処理ラック (現像定着、水洗、乾燥)の間を自動的に搬送される。各処理液温度、乾燥条件、補充量および水洗水の供給は自動的に制御され、常に最適な条件に管理される。

【使用目的、効能又は効果】

TCX-101 は病院等の放射線科で使用し、X線撮影装置等で撮影された医用写真フィルムを自動現像処理することを目的としたものである。

【品目仕様等】

形態 : 連続ローラー搬送方式 使用可能フィルム : キャビネ〜半切サイズの

シートフィルム

処理能力 : 60 枚/時

(半切:90秒処理の場合)

処理槽の容量 : 現像槽 3.9L、定着槽 1.8L、

洗槽 1.4L

処理温度 : 90 秒処理 (現像液: TD-101

定着液:TF-101) 標準現像温度 34℃

乾燥ユニット : 輻射乾燥方式

水洗水 : 常温水 (5℃以上、30℃以下)

所要水量 : 0.7~1.4L/分

オプション : オートフィーダー (TCX-101AF) ケミカルミキサー (TCX-M101)

【操作方法又は使用方法等】

1. 使用環境条件

温度 : 10~30 ℃

湿度 : 20~80 %RH(結露なきこと) 電源電圧 : 単相 AC 100V ±10%

2. 操作方法手順

(1)使用前

- ①水洗水排水バルブを閉じ、給水バルブを開き 電源スイッチを入れ電源を投入する。
- ②操作パネルの運転スイッチを押し、処理可ランプが点灯(液温が設定温度に上昇)するまで待機する。
- (2)使用中
 - ①処理可ランプの点灯を確認し、撮影済みフィルムをフィルム手挿入台から挿入する。
 - ②フィルム出口から排出された処理済みフィルムを持ち出す。
 - ③現像および定着補充剤を補充液タンク又は、 ケミカルミキサーに補充する。
- (3)使用後
 - ①操作パネルの運転スイッチを押し運転ランプを消灯する。
 - ②水洗水排水バルブを開き、電源スイッチを OFF にし、給水バルブを閉じる。
 - ③他の終了操作を行う。

詳細は取扱説明書を参照してください。

【使用上の注意】

- 1. TCX-101 のアースが確実に接続されていることを 確認すること。
- 2. 全てのコード類の接続が確実に、正確に行われていることを確認すること。
- 3. TCX-101 を使用する際には、設置環境(温度、湿度、 電源定格)を守ること。
- 4. 環境を良好に保つため、TCX-101 を設置した部屋の 換気扇を常時作動させ、絶えず新鮮な空気を入れ ること。
- 5. TCX-101 を使用する前に必ず始業点検を行い、機器 が正常に作動することを確認すること。
- 6.TCX-101 を使用前に給水バルブが開いていること と、補充液及び処理タンク内の処理液が規定量確 保されていることを確認すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- 7. フィルム、処理薬品は TCX-101 に適合した製品を 使用すること。
- 8. 処理薬品を取扱う前には、処理薬品の外箱に記載 の注意文を必ず参照すること。
- 9. 処理薬品が皮膚に付着したり、目に入った場合は、 15 分以上流水で洗浄し、処理薬品の外箱に記載の 指示に従うこと。
- 10. TCX-101 でフィルムを処理する際は、液温が設定温度になっていること(処理可ランプ点灯)を確認して行うこと。
- 11. TCX-101 のカバーを開けた状態で使用しないこと。
- 12. TCX-101 の処理タンク内に物を落とさないこと。
- 13. TCX-101 使用後は給水バルブを必ず閉めること。
- 14. TCX-101 の傍で携帯電話など電磁波を発生する機器は、装置に障害をおよぼす恐れがあるので使用しないこと。
- 15. 清掃、点検の際は必ず電源スイッチを切ること。
- 16. TCX-101 は防爆型ではないので、装置の近くで 可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。
- 17. TCX-101 の周辺に水漏れがある場合は、直ちに給水 バルブを閉じて、最寄りの弊社サービス窓口又は 水道工事業者へ連絡すること。
- 18. TCX-101 に不具合が発生した場合は、電源を切り 「故障中」等の適切な表示を行い最寄りの弊社サー ビス窓口へ連絡すること。
- 19. TCX-101 を廃棄する場合は、産業廃棄物となる。 必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た 産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。
- 20. 現像廃液と定着廃液は許可を得た産業廃棄物処分 業者に処理を依頼するか、自家処理の場合は産業 廃棄物として、必ず地方自治体の条例・規則に従 うこと。

詳細は取扱説明書を参照してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

- 1. 保管方法
 - ①水のかからない場所に保管してください。
 - ②気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩 分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の 生ずるおそれのない場所に保管してください。
 - ③傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意してください。
 - ④化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保 管しないでください。
- 2. 耐用期間

指定された保守点検を実施した場合に限り6年間です。(自己認証(当社データ)による)

3. 定期交換部品

項 目	作業周期
①定着 - 水洗ラックローラー用 スプリング	6ヶ月
②現像ラックスプリング	12ヶ月
③吸水ローラー	18ヶ月
④ゴムローラー	18ヶ月
⑤軸受け	18ヶ月

【保守・点検に係る事項】

- 1. TCX-101 の使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
- 2. 使用者による日常及び定期点検を必ず行ってくだ さい。
- 3. 使用者による主要な保守点検項目 (点検頻度は使用状況により異なります。)

①ケミカルミキサーTCX-M101 使用の場合

TO CAMIOI WITH WITH		
項目	点検頻度	
①水洗水排水ホースの汚れを点 検する。	3ヶ月	
②現像、定着補充ホースの折れ、 つぶれがないか点検する。	3ヶ月	
③水洗槽内および各処理ラック を洗浄する。	1-3ヶ月	
④現像槽内および定着槽内の 洗浄と処理液の更新をする。	6ヶ月	
⑤天板の裏面を清掃する。	6ヶ月	

②補充タンク使用の場合

項目	点検頻度
①水洗水排水ホースの汚れを点 検する。	1ヶ月
②現像、定着補充ホースの折れ、 つぶれがないか点検する。	3ヶ月
③水洗槽内および各処理ラック を洗浄する。	1ヶ月
④現像槽内および定着槽内の 洗浄と処理液の更新をする。	1ヶ月
⑤天板の裏面を清掃する。	3ヶ月

4. 業者による主要な保守点検項目

項目	点検頻度
①検出センサーの清掃・点検を行う。	6ヶ月
②現像ラックと現像槽をクリー ナーで洗浄する。	12ヶ月

詳細は取扱説明書を参照してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

(**) 製造販売業者名: コニカミノルタ株式会社

住 所 : 〒191-8511

東京都日野市さくら町1番地

電話番号: 042-589-8421

(*) 製造業者名: コニカミノルタテクノプロダクト

株式会社

製造業者名 : 南精機電(深セン)有限公司

NAM WAH PRECISION PRODUCT (SHENZHEN) CO., LTD. 中華人民共和国